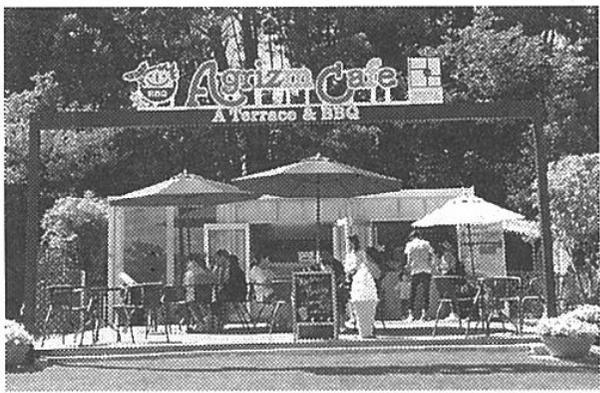


【オリコンサルの子会社・フーディア 北九州の緑地公園で自己資金カフェ事業】

北九州の緑地公園で
自己資金カフェ事業

フーディア

オリエンタルコンサルタ
ンツの子会社・フーディア
（北九州市小倉北区、川本
卓史社長）が、同市の緑地
公園内で自己資金によるカ



フェ事業を開始した。写真。来訪者に充実した飲食サービスを提供し、公園の魅力向上と飲食事業の収入増につなげる。営業は土日・祝日のみを予定する。カフェは若松区にある「市立響灘緑地（グリーンパーク）」でオープンした。バーベキューなどの従来サービスに加え、厨房内の工房で製造したパンや飲料類を提供している。利用者が訪れたいくなるような公園づくりに貢献する。オリコンサルによると、カフェ事業の運転資金として約2000万円をフーディアが全額負担した。

フーディアはこれまで、園内にあったプレハブ小屋を利用して飲食を提供していた。老朽化を理由に建屋が除却されたことを受け、直営店舗を提案し実現した。

4月の長期連休に併せて仮営業を開始したところ、昨年5～9月の売上高と比較して大幅にアップ。順調なスタートを切った。